

平成 22 年 7 月 17 日から 8 月 31 日にかけて名古屋市科学館において特別展「ふしぎ！昆虫パワー」が開催されました。この特別展に教育学部の理科教育ゼミから実演スタッフとして 3 年生 12 名が参加し、子どもたちの前で実験と説明を行いました。ここ 113 年間で最も暑い夏だったにもかかわらず 1 ヶ月半で約 87000 人ももの入場者があり理科教育ゼミの学生が担当した実演コーナーはたいへん盛り上がりました。



理科ゼミで飼育している昆虫も展示しました。

**かんさつ 観察しよう！発見しよう！**

昆虫パワーの発見は、まずは昆虫をよく見ること、アレッ?と思うこと、知ることから始まります。

このコーナーでは、<sup>こうかくかんせいしやく</sup>皇學館大学(三重県伊勢市)の中松研究室のみなさんが研究している昆虫たちを飼育展示しています。アワヨトウでは、幼虫~さなぎ~成虫の各ステージから、昆虫の「変態」や生活環境のちがいが与える影響がわかります。オオゴキブリは、家で見かけるゴキブリとはちがって朽ち木を食べています。センチコガネは、背中の色がきれいな甲虫ですが、どうも地域によって色が微妙にちがうことがわかってきました。

あなたも身近な昆虫を観察して、昆虫パワーの発見をしてください。

協力:中松豊(皇學館大学)と研究室のみなさん

協力:皇學館大学教育学部理科教育研究室  
名古屋大学大学院生命農学研究科昆虫制御学研究室



寄生バチの説明を一生懸命聞く子どもたち



実演する学生とクイズに答える子どもたち



ホタルの発光原理を利用したルミデスターの説明をする学生

